



館林市邑楽郡医師会所属

# 带状疱疹予防接種実施医療機関 一覧表

令和7年4月8日現在



\* 実施医療機関は変更になる場合があります。最新情報はQRから町ホームページでご確認ください。↑

※ 予防接種は予約が必要です。事前に必ず医療機関へお問い合わせください。

医療機関名	生	不	住所	電話	医療機関名	生	不	住所	電話
<b>邑楽町</b>					<b>板倉町</b>				
寺内医院	○	○	赤堀1031	88-1511	井上整形外科医院	○	○	板倉2216	82-1131
田沼内科医院	○	○	中野2867-3	88-7522	いたくら内科クリニック	○	—	朝日野1-14-2	70-4080
加藤医院	○	○	光善寺275-2	89-1031	ふじの木整形・内科クリニック	○	○	飯野1405	91-4070
小林内科医院	○	○	篠塚1935-2	88-8278	<b>館林市</b>				
井上医院	○	○	中野213	88-6300	横田医院	○	○	大手町1-12	72-0255
					うへの医院	○	○	赤生田町1828-5	72-3330
<b>大泉町</b>					多々良診療所	—	○	西高根町44-3	72-3060
ましも内科・胃腸科	○	○	城之内1-4-1	62-2025	堀越医院	○	○	北成島町513	73-4151
湯沢医院	○	○	西小泉2-5-15	62-2209	岡田整形外科クリニック	—	○	朝日町6-18	72-3163
三浦医院	○	○	北小泉3-11-6	62-2917	最上胃腸科外科	—	○	朝日町4-1	74-3763
佐々木皮膚科クリニック	○	○	富士2-4-20	62-8881	神尾内科医院	○	○	緑町1-25-8	75-1288
阿部医院	—	○	吉田2994	62-5428	宇沢整形外科	—	○	松原1-10-30	74-8761
たなか医院	○	○	住吉55-16	62-2881	川島脳神経外科医院	○	○	岡野町374	75-5511
大泉町泌尿器科内科	○	○	坂田1619-3	63-7800	高橋クリニック	○	○	本町2-10-3	75-7772
みづほクリニック	○	○	西小泉5-9-22	20-1122	小曾根整形外科	—	○	松沼町29-27	72-7707
富士クリニック ペインクリニック	—	○	富士3-13-8	20-1971	吉田内科クリニック	—	○	楠町1182-1	70-7117
新井内科クリニック	○	○	仙石4-40-9	20-1220	長谷川クリニック	○	○	松原2-14-51	80-3311
蜂谷病院	○	○	朝日4-11-1	63-0888	澤田皮膚外科	○	○	新宿2-4-36	70-7703
					ごが内科検クリニック	—	○	栄町10-31 栄町住宅1F	73-7587
<b>千代田町</b>					堀井乳腺外科クリニック	—	○	北成島町2645-4	55-2100
小西医院	○	○	赤岩西4-5	86-2261	さくま内科胃腸科クリニック	○	—	松原2-14-26	55-2500
千代田医院	○	○	赤岩1773-1	86-6080	ハートクリニック	—	○	富士見町4-23	71-8810
					はまだクリニック	○	○	赤土町119-2	80-1100
<b>明和町</b>					しんじょう整形外科クリニック	○	○	富士見町15-37	55-3623
竹越医院	○	○	新里435-1	84-3137	つつじメンタルホスピタル	○	○	小桑原町1505	80-2111
福田ペインクリニック	○	○	大佐貫588-1	84-1233	館林記念病院	○	○	台宿町7-18	72-3155
明和セントラル病院	—	○	中谷331-1	84-1234	新橋病院	○	○	下三林452	75-3011

\* 太田市医師会、足利市医師会所属の実施医療機関でも接種できます。  
その他の医療機関で接種を希望する場合は、接種前に保健センターへご連絡ください。

# 带状疱疹



町ホームページ

たいじょうほうしん

## 予防接種ワクチン 定期接種

令和7年4月1日から带状疱疹予防接種が予防接種法のB類疾病に位置付けられました。法的には高齢者インフルエンザや新型コロナウイルス感染症などと同じ位置付けで、対象者の接種は、接種費用の一部が公費で負担され、自己負担が軽減されます。

### 带状疱疹とは



過去に水痘にかかった時に体の中に潜伏した水痘带状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経支配領域に沿って、典型的には体の左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水疱が出現する病気です。合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。带状疱疹は、70歳代で発症する人が最も多くなっています。

### 対象者

年度末年齢が、65、70、75、80、85、90、95、100歳以上で接種日時点で町に住民登録のある人

- ※ 带状疱疹にかかったことがある人も対象です。
- ※ すでに任意接種で実施しており、残りの回数がある場合はそれを定期接種として実施します。
- ※ すでに**带状疱疹ワクチン接種が完了している人は、基本的に再接種をする必要はありません。**持病などの事情で医師から再接種の必要があると判断された場合は保健センターへご連絡を。

### ワクチン

2種類のうち、**いずれか一方**を選択

- ①…【生ワクチン】乾燥弱毒生水痘ワクチン【ビケン】
- ②…【組換えワクチン】乾燥組換え带状疱疹ワクチン【シングリックス】

いずれも、带状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

➡ ワクチンにより回数や方法、条件、効果や持続期間、副反応など特徴が異なります。中面(2、3ページ)の**「带状疱疹ワクチン説明書」**をよくお読みください。

### 対象期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日

⚠ 本年度限り。5年後に再度対象になる予定はありません。

### 接種費用

【生ワクチン】2,000円/回 【組換えワクチン】5,000円/回×2

※ 生活保護受給者は無料です。生活保護受給者で予診票に**「免除」**印がない場合は、接種前に保健センターへお問い合わせください。

### 接種場所

実施医療機関【4ページ参照】

### 持ち物

予診票、接種済証、マイナ保険証または資格確認書

check



**【定期予防接種】と【任意予防接種】の予診票は異なります。**

任意予防接種の助成を受けるために町から発行している予診票(白色)と今回同封した定期予防接種を受けるための予診票(うぐいす色)は異なります。お間違いのないようご注意ください。

check



**不要な予診票は、確実に破棄を重複接種に注意!**

生ワクチンを接種した場合や、すでに組換えワクチンを1回接種済みで2回目を定期接種で接種する場合、同封の**予診票は1枚しか使用しません。**すでに任意接種で接種を完了している人も含めて、不要な予診票は確実に破棄してください。

# 带状疱疹予防接種ワクチン徹底解剖!!



## 【生ワクチン】と、【組換えワクチン】のいずれか一方を選択

種類	【生ワクチン】				【組換えワクチン】				種類
名称	①乾燥弱毒生水痘ワクチン 「ビケン」				②乾燥組換え带状疱疹ワクチン 「シングリックス」				名称
接種回数	1回				2回 (2回目の接種は、1回目の接種から2か月後、 遅くとも6か月後までに接種する) ※病気や治療により免疫の機能が低下した、または低下する可能性がある人などは、医師が早期の接種が必要と判断した場合、接種間隔を1か月まで短縮可。  2回接種を完了させるためには少なくとも令和8年1月中旬に1回目の接種を実施すること				接種回数
接種方法	皮下注射				筋肉内注射				接種方法
自己負担額	2,000円/回 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">生活保護受給者は無料</span>				5,000円/回×2				自己負担額
有効性	50~59歳:69.8% ※1    60歳以上:51.3% ※2				50~59歳:96.6%    60~69歳:97.4% 70~79歳:90.0%    80歳以上:89.1% ※3				有効性
予防効果	接種後1年時点	接種後5年時点	接種後10年時点		接種後1年時点	接種後5年時点	接種後10年時点		予防効果
	6割程度	4割程度	—		9割以上	9割程度	7割程度		
副反応	70%以上	30%以上	10%以上	1%以上	70%以上	30%以上	10%以上	1%以上	副反応
	—	発赤	そう痒感* 熱感* 腫脹* 疼痛* 硬結*	発疹 倦怠感	疼痛*	発赤* 筋肉痛 疲労	頭痛 腫脹* 悪寒 発熱 胃腸症状	そう痒感* 倦怠感 その他の疼痛	
接種不可	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明らかに発熱のある人(37.5℃以上)</li> <li>・重篤な急性疾患にかかっている人</li> <li>・水痘ワクチンに含まれる成分で過去にアナフィラキシーを起こしたことがある人</li> <li>・明らかに免疫機能に異常のある疾患がある人及び免疫抑制をきたす治療を受けている人</li> <li>・その他、医師が不適当と判断した人</li> </ul> <small>※4</small>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・明らかに発熱のある人(37.5℃以上)</li> <li>・重篤な急性疾患にかかっている人</li> <li>・带状疱疹ワクチンに含まれる成分で過去にアナフィラキシーを起こしたことがある人</li> <li>・その他、医師が不適当と判断した人</li> </ul> <small>※5</small>				接種不可
注意事項	輸血やガンマグロブリンの注射を受けた人は治療後3か月以上、大量ガンマグロブリン療法を受けた人は治療後6か月以上置いて接種してください。				筋肉内に接種をするため、血小板減少症や凝固障害がある人、抗凝固療法を実施されている人は注意が必要です。				注意事項

### ●带状疱疹ワクチンの同時接種・接種間隔

いずれの带状疱疹ワクチンについても、医師が特に必要と認めた場合は、インフルエンザワクチンや新型コロナワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチンなど他のワクチンと同時接種が可能です。ただし、生ワクチンについては、他の生ワクチンと27日以上の間隔を置いて接種してください。

### ●带状疱疹ワクチンの効果

合併症の一つである、带状疱疹後神経痛に対するワクチンの効果は、接種後3年時点で、生ワクチンは6割程度、組換えワクチンは9割以上と報告されています。

### ●带状疱疹ワクチンの安全性

ワクチンを接種後に左記のような副反応がみられることがあります。また、頻度は不明ですが、生ワクチンについては、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎が、組換えワクチンについては、ショック、アナフィラキシーがみられることがあります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種した医療機関へお問い合わせください。

### ●接種に注意が必要な人

心血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する人、予防接種を受けて2日以内に発熱や全身の発疹などのアレルギー症状があった人、けいれんを起こしたことがある人、免疫不全と診断されている人や、近親者に先天性免疫不全症の人がいる人、带状疱疹ワクチンの成分に対してアレルギーを起こすおそれのある人などはいずれのワクチンについても接種に注意が必要です。

### ●接種を受けた後は30分程度安静に

体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。注射した部分は清潔に保ちましょう。接種当日の入浴は問題ありません。当日の激しい運動は控えるようにしてください。

### ●予防接種健康被害救済制度

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、健康被害(病気になったり障がいが残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、副反応による健康被害をなくすることはできないことから、救済制度が設けられています。制度の利用を申し込むときは、予防接種を受けた時に住民票を登録していた市町村にご相談ください。

感染症の予防は先手必勝！  
予防接種で感染と重症化を防ぐ



※参考: ※1 海外データ Schmäder KE, et al. Clin Infect Dis. 2012;54(7):922-928    ※2 海外データ Oxman MN, et al. N Engl J Med. 2005;352(22):2271-2284  
 ※3 国際共同第Ⅲ相臨床試験. ZOSTER-006・022・049    ※4 乾燥弱毒生水痘ワクチン添付文書    ※5 乾燥組換え带状疱疹ワクチン添付文書  
 \*ワクチンを接種した部位の症状 ワクチン各社の添付文書より厚生労働省が作成